

SkyPDF® Standard 2016

高速・高圧縮・高セキュアなPDF作成・編集・加工・閲覧

高速性と高圧縮性、動作の安定性に加え、改ざん防止や暗号化機能による安全性に優れ、企業や官公庁の厳しい選定基準をクリアした信頼性の高いPDFソフトウェアです。

「SkyPDF Standard 2016」はPDF作成と簡単な編集機能を搭載しています。

1

Windows10 対応

マイクロソフト社の新OS「Microsoft® Windows® 10」に対応しました。

2

新たにICカードを用いた署名アルゴリズム「SHA-2」※対応

ICカードを用いた署名（GPKI/LGPKI 含む）の「SHA-2」（SHA-256）アルゴリズムに対応しました。

3

レンダリング速度の高速化

従来表示速度に比べて、最大65倍のPDF高速表示を実現しました。前バージョンに比べ描画量の多いPDFデータになればなるほど、その高速化が実感できる表示スピードに生まれ変わっています。

もっとPDF—用途が広がる新しい機能を追加しました！

白黒（グレースケール）PDF出力

画像PDF出力範囲の選択

圧縮方法自動判定

The screenshot shows the SkyPDF Standard 2016 application window with several callout boxes highlighting new features:

- 高速タブ表示機能**: Points to the multi-tabbed interface at the top of the window.
- 公開鍵暗号方式 (PKI) に対応**: Points to the '署名のプロパティ' (Signature Properties) dialog box on the left.
- PDF内イメージ抽出機能**: Points to the 'コピー(Y)' (Copy) menu option in the application.
- ISO32000-1に準拠**: Points to the 'PDFエラー' (PDF Error) dialog box on the right.
- 政府認証基盤 (GPKI) に対応**: Points to the '検証結果' (Verification Result) section in the '署名のプロパティ' dialog box.

※ 署名アルゴリズム「SHA-2」（SHA-256）は、電子署名を行うにあたり、暗号化を行い安全性を保障するための暗号方式です。従来の「SHA-1」に比べて、より高度な暗号化方式となることで安全性が向上します。

ビジネスシーンでのPDF利活用を想定した、セキュアな仕様と利便性の高い機能を実装

公開鍵暗号方式 (PKI) に対応

【作成者】 「公開鍵」を使用したPDFファイルの暗号化
 【受信者】 自身の「秘密鍵」を使用して、暗号化されたPDFファイルを開覧

政府認証基盤 (GPKI)

地方公共団体組織認証基盤 (LGPKI) に対応

政府機関の電子署名付「政府発行PDF」を、GPKI 認証局の自己署名証明書ダウンロードすることで真正性を検証できる機能を実装しています。また、地方公共団体の電子署名付「地方公共団体発行PDF」を、LGPKI 認証局の自己署名証明書ダウンロードすることで真正性を検証できる機能を実装しています。

▼ GPKI、LGPKI 電子署名

	検証	閲覧	付与
Professional	○	○	○
Standard	○	○	—

▼ GPKI署名付きPDF概要図



PDFチェッカー

ISO32000-1に準拠したPDF作成・編集・表示・印刷が可能で、ISO32000-1技術仕様に沿った正しい文書構造で作られたPDFであるかをチェックできるプリフライト機能『PDFチェッカー』を標準実装しています。

高度な共通暗号方式に対応 AES 128bit/AES 256bit

従来の暗号方式RC4 (40bit/128bit) に加え、PDFファイル作成時には新たにAES128bitが、PDFファイルの閲覧・保存時にはAES128bitとAES256bitの2つの暗号方式が選択可能です。

ISO32000-1に準拠

国際標準化機構が管理するPDFの技術仕様「ISO32000-1」に準拠しています。

PDF内イメージ抽出

PDF文書内に使われている画像イメージを再利用することができます。

白黒 (グレースケール) PDF出力 NEW

PDFファイル作成時にカラーもしくは、白黒 (グレースケール) を選ぶことができます。

新機能追加!

画像PDF出力範囲の選択 NEW

PDFファイル作成時に、ページを指定して画像PDFに変換することができます。

圧縮方法自動判定 NEW

PDFファイル作成時にファイルサイズを小さくする方式 (圧縮方法) の自動選択を設定することができます。

PDFの結合・分割・一括PDF変換

SkyPDF Utilityを使って、複数のPDFをひとつにまとめたり、ひとつのPDFを複数に分割することができます。複数ファイルをフォルダごと一括でPDFファイルに変換することが可能です。

正しい外字表示の対応

PDFで帳票などを表示する際、外部埋め込み用データ (PDF仕様のXFDF対応) の利用が可能です。さらに外部埋め込みデータに外字 (常用漢字以外の使用頻度が少ない漢字) が使用されている場合、その外字フォントを正しく表示することが可能です。

長期保存を目的としたPDF/A対応

PDF/A は、文書の長期保存を目的とした国際標準規格 (ISO19005) です。PDF 閲覧時の見栄えを、端末機器や表示ソフトに左右されることなく常に同じ見え方になるようにPDFを作成することが保証されます。

オンライン時限付きPDFの表示対応

『オンライン時限付きPDF』とは、閲覧可能な期間や回数、さらに閲覧ユーザを制限したPDFファイルのことです。設定日時や設定回数を超えるとPDFが完全に自動消滅します。

複数PDFファイルの高速表示タブ

ファイルを瞬時に高速表示。ページ送り、ページ・スクロール、拡大・縮小も自由自在。PDFの表示やページ移動時等のタイムラグによるストレスを利用者に感じさせません。また、クイックタブ (タブの一覧表示) 機能により、複数開いたPDFファイルの中から目的のPDFファイルを簡単に選べます。

プラグイン対応

必要に応じて下記のオプション製品をプラグインでご用意しています。

- 「RMS Client License」: IRM権限が付与されたPDFの閲覧・編集・加工オプション ※Standardでは閲覧のみ
- 「SkyPDF Converter」: PDF変換オプション

【動作環境/対応アプリケーション】

OS	日本語 / 英語 / 中国語 (繁体字・简体字) Microsoft Windows 8.1 / 10 [32bit / 64bit] Microsoft Windows 7 [32bit / 64bit] : Ultimate / Enterprise / Professional / Home Premium
CPU	1GHz以上 (利用するOSの推奨に基づく)
メモリ	32bitは1GB、64bitは2GB以上 (利用するOSの推奨容量以上)
HDD必要容量	200MB以上 ※PDF変換時は、元ドキュメントの3倍以上の空き容量が必要です
対応アプリケーション	[Microsoft Office : Word / Excel / PowerPoint] 2010 / 2013 / 2016 [Microsoft Office 365: Word / Excel / PowerPoint] [Microsoft Office Visio] 2010 / 2013 / 2016 [Microsoft Internet Explorer] 11 (利用OSの推奨に基づく) [Justsystem : 一太郎] 2015 / 2016 上記アプリケーション以外でも、印刷機能があるアプリケーションからPDFを作成できます。文書の内容やアプリケーションの種類によって、正常にPDFファイルを生産できない場合がございます。

【製品構成】

PDF作成	SkyPDF Pro Driver
PDF表示/編集	SkyPDF Professional Viewer (編集機能付き)
ユーティリティ	SkyPDF Utility

【ユーティリティ対応フォーマット】

Office文書	.doc、.xls、.ppt、.docx、.xlsx、.pptx、.vsd
画像ファイル	TIFF、BMP、JPG、JPEG、PNG、GIF、TIF、DIB、JFIF、JP2、JPE
その他の文書	JUSTSYSTEM 一太郎 2015 / 2016 : .jtd テキストファイル (拡張子は別途設定可)

・ Microsoft、Windows、Office は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
 ・ 『一太郎』は株式会社シャストシステムの登録商標 (商標) です。
 ・ その他本カタログに記載されている会社名、ブランド名および商品名は、すべて各所有者の商標または登録商標です。 本カタログの記載内容は、製品の改良等のために予告なく変更する場合がございます。